

【印刷データ制作時は以下の点にご注意ください】

テンプレートの初期状態でレイヤーパネルに「ロック（錠のマーク）」が付いている部分はロックを外さず削除もしない

重要 デザインデータは「作業エリアレイヤー」に作成する

重要 デザインデータは「塗り足し線」まで作成する（盤面印刷データには塗り足しは不要）

大切な文字や重要な要素は「安全線」内に作成する

線幅は最低0.25pt、フォントサイズは最低6ptが推奨

重要 仕様記入欄レイヤーの必要な項目にチェックをする

重要 画像の埋め込み処理を行う

画像の解像度は「300dpi以上」が推奨

重要 Illustratorの効果機能（ドロップシャドウ・ぼかし・グラデーション等）を使用した部分はラスタライズ処理を行う

【海外プレスの場合】紙ジャケット・デジパックの表4か帯の見える部分に「Made in Taiwan」を記載する

【海外プレスの場合】盤面印刷データに「Made in Japan」の記載は行わない

【Blu-rayプレスの場合】盤面印刷データに「Pressed in TAIWAN」の記載をする

重要 テキストのアウトライン処理を行う

オーバープリントプレビューにチェックを入れない

不要なデータは全て削除する

印刷データの他に出力見本の画像やPDFを用意する

重要 Illustrator CS4までのバージョンでファイルを保存する

【ご確認ください】

重要 非表示にしてあるレイヤー（目のマークが隠れている）やロックしてあるレイヤー（錠のマークがついている）は印刷対象外扱いとなり印刷されません。必要な部分が表示されていてかつロックされていないことをご確認ください。

【盤面がシルク印刷の場合】



使用する色ごとにレイヤーを分けてレイヤー名にDIC番号を記載する

オブジェクト（テキストやパスなど）の色はスウォッチパネル内のDIC色から選択する

DIC色は「100%」にする

画像を使用する場合、カラーモードを「グレースケール」にし、色をスウォッチパネル内のDIC色にしている

海外プレス：白ベタ含む3色まで（基本料金内）

国内プレス：白ベタ含む2色まで（基本料金内）

【盤面がオフセット印刷の場合】

画像のカラーモードは全て「CMYK」にする

白ベタありで一部を銀抜き（一部分に白を引かず銀盤にする）場合は別に.aiファイルを用意し

白ベタ部分を「M=100%」で指定し作成する

オブジェクト（テキストやパスなど）に特色（DIC色等）を使用しない